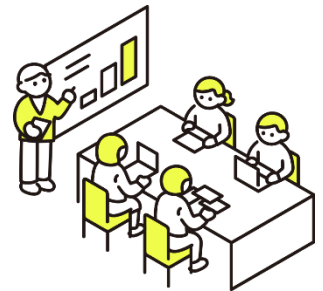


令和7年度 第1期 在職者ワーキンググループ 第3回打合せ 開催報告

10月14日(月)、第3回打合せを開催しました。

このグループは、障がいをお持ちの在職者の方々が職場定着につながる研修や余暇活動を自ら考え企画することを目的としています。今年度は第一期として、社会人経験がおおむね5年以上の5名のメンバーで発足しました。

今回は、8月22日に実施した在職者研修の振り返りと下半期の活動について話し合いました。



～在職者研修の振り返り～

今回、ワーキングメンバーは初めて運営側としての参加となりました。通常の参加では見えてこなかった部分や、運営側であることを意識した反省が挙がりました。

○自分が参加することだけで精一杯になってしまった時もあったが、全体的に他の参加者が積極的に発言できるためどうしたらいいかを考えていた。

○研修前に色々準備しなければならないことなど、運営側になって、今まで知らなかったことを知れた。

○大変だったけど楽しかった。

○時間の配分をもっと工夫できる所があった。

など、運営側だからこそ得られた学びが多く、今後の活動に活かしていきたいという声が聞かれました。

～次回の打合せ日程～

○日程11/12(水) 15:00～

○打合せ内容

在職者研修の具体的内容、日程の確定

【担当者より】

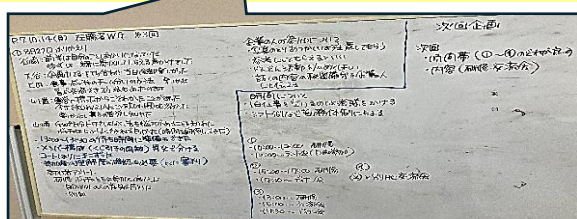
8月の研修は、参加者からも「参加して良かった」という声が多く寄せられた研修でした。今回はその感想をワーキングメンバーに共有したところ、「楽しかったという感想が多いんですね」と、手応えを感じている様子が印象的でした。8月の研修を一度経験したことで、ワーキングメンバーも運営の感覚をつかんできたように思います。下半期は、楽しみながら研修を運営してもらえればと期待しています。

～打合せの様子～



～下半期の活動について～

8月の在職者研修(研修・ランチ会・交流会の三部構成)を踏まえ、「次も研修だけでなく交流会も実施したい」との意見も挙がりましたが、「1日仕事を空けると会社に迷惑がかかる」「午前は仕事をし、段取りを付けてから研修に出られると良い」といった職場への影響を考慮する意見もありました。また、シフト制や週休2日制など様々な働き方をしていることを互いに知ることができました。それを踏まえ、次回の打合せでは各自で具体案を持ち寄ることとなりました。



【お問合せ】

十勝障がい者就業・生活支援センターだいち
(担当:酒井)TEL:0155-24-8989